

本長委員（自民議連）

令和8年3月11日
教育長答弁実録
(教育委員会)

(問) 部活動における広域的な指導者マッチングへの支援について

中山間地域の子供たちがスポーツや文化芸術に親しむ機会を失わないよう、県教委が主体となって、都市部の専門人材や学生を地域へ確実にマッチング・派遣する仕組みや、ICTを活用したオンライン指導の導入など、より踏み込んだ市町に対するプッシュ型の支援を強化すべきと考えるが、教育長の所見を伺う。

(答)

部活動の地域展開に係る県の支援といたしましては、指導者リストへの登録募集について、県スポーツ協会が主催する研修会の参加者や各競技団体に働きかけるなどの取組を進めており、今後は、教員免許を取得できる大学、退職教職員への働きかけや、SNS等での情報発信など、更なる指導者確保に向けた取組を進めてまいりたいと考えております。

また、各競技団体等に対し、順次、地域クラブ活動等に対する指導の協力要請を行うこととしております。

今後は、児童生徒が地域の実情に応じて、スポーツや文化芸術活動に親しむ機会の充実が図れるよう、引き続き、各市町を訪問し、御意見を伺いながら、指導者のマッチング支援やICTの活用を含め、どのような対応が可能か、検討するなど、県として積極的に関わり、効果的な支援につなげてまいりたいと考えております。